

2008年10月10日

各位

大成建設株式会社

個人情報を含む電子記録媒体の盗難について

今般、個人情報の保存された電子記録媒体（フラッシュメモリー）を入れていた弊社社員の鞆が盗難に遭う事態が下記のとおり発生いたしました。

弊社では、従来より個人情報保護に関する従業員教育を実施し、お客様の情報管理の重要性について徹底して参りましたが、今回このような事態を発生させたことにつきましては、これを厳粛に受け止め、ご関係の方々には深くお詫び申し上げます。

記

1. 経緯

2008年10月4日（土）弊社竣工物件（集合住宅：中央区）において、定期点検補修工事実施中に、お客様個人情報を保存した電子記録媒体が入った弊社社員の鞆が盗まれたことが判明しました。同日に、所轄の警察署に届出を行いました。

2. 流出情報

(ア) 分譲マンション（所在：中央区）の入居者情報 【マンション名】【氏名・部屋番号・電話番号】	78件
(イ) 分譲マンション（所在：品川区）の入居者情報 【マンション名】【氏名・部屋番号】	177件
(ウ) 分譲マンション（所在：文京区）の入居者情報 【マンション名】【氏名・部屋番号】	36件
(エ) 分譲マンション（所在：江東区）の入居者情報 【マンション名】【氏名・部屋番号・電話番号】	8件

3. 対応

紛失した情報に該当するお客様には、10月7日（火）より個別に事態のご報告とお詫びを行っております。

また、10月9日（木）に監督官庁である国土交通省に今回の経緯等を報告いたしました。なお、引き続き鋭意、当局とともに盗難物の捜索を行っております。

弊社では、今回の事態を重く受け止め、従業員への教育を徹底し、個人情報管理体制の一層の強化と再発防止に努めて参ります。

本件に関するお問合せ先
大成建設株式会社東京支店管理部総務室 電話03-5381-5340

以上